

8月13日：ベトナム株は売られるも大引けにかけて反発

証券会社は今週のマーケットの値動きに関して楽観的で、マーケットの上昇トレンドは続くだろうと予想している。

しかし、売り買いを繰り返しながらの上昇となるだろう。

ホーチミン市場のVN指数は0.3%高の1,357.05ポイントで取引を終えた。

同指数は先週1.16%上昇していた。

先週の日当たりの平均売買高は7億3,950万株で、平均売買代金は23兆9,000億ドン（10億米ドル）であった。

「VN指数は出来高を増やしながら1,340～1,352ポイントの下値支持線から回復した。同指数は上昇トレンドを取り戻した」（SSI証券）

「VN指数は先週末、1,340ポイント付近の下値支持線に助けられた」（BOS証券）

「テクニカル分析では、マーケットは引き続き回復に向かう兆候が出ている」（BOS証券）

「しかし利益確定売りの増加から、短期的にVN指数が1,370ポイントをつける可能性は低い。同指数がこの付近まで上昇すると、株価はより大きく変動すると思われる。投資家はマーケットの様子を見ることを優先させ、現在のポートフォリオを保つのが良い」（同証券会社）

「株式市場では大引け間際に大きな買戻しがあった。数多くの資金がマーケットになだれ込み、多くの銘柄は再び上昇した」（ベトドラゴン証券の先週末の投資レポート）

「しかし株式市場はリスクが高く、穏やかな兆候は見られない。そのため株式を保有している投資家は利益確定し、資金を待機させるのが良い」（同証券会社）

「利益確定売りと同等のたくさんの投資資金がマーケットに流入したことで、VN指数は再び上昇した。同指数は上昇を続け、上値抵抗線である1,370ポイントに近づくと予想される」（同証券会社）

「新型コロナの有効な封じ込め対策と適切な金融財政政策はこの時期のマーケットを支える重要な要素となるだろう」（アグリバンク証券の投資コンサルティング部、ヘッドアナリストの Nguyen Anh Khoa 氏）

「上値抵抗線である 1,370～1,400 ポイントを引き続き試す展開となるだろう。そのためマーケットでは売られる場面も出てくるが、8月下旬にかけて徐々に 1,400 ポイントを目指して動く可能性がある」（同氏）

「ベトナムの一部の省は厳しい社会隔離措置を拡大させているが、経済は国内外の需要の強さに支えられ、引き続き回復力を見せている」（Maybank Kim Eng 証券の株式調査の地域責任者、Anand Pathmakanthan 氏）

「長期的に重要な牽引役になるサプライチェーンの再配置とともに、地域での厳しい感染対策と広がるワクチン接種により、感染拡大の波は9月から少しずつ弱まる可能性がある」（最近、同証券会社が開催したオンライン会議での同氏の発言）

「VN 指数は不動産、素材、物流、小売セクターの株式が上昇をけん引し、2021 年下旬にかけて 10% 上昇する可能性がある。成長を続ける堅調な金融セクターとともに、テクコムバンク（TCB）、ベトコムバンク（VCB）、軍隊商業銀行（MBB）、VP バンク（VPB）といった大手銀行株は、我々にとって引き続き魅力的な投資先であるだろう」（同氏）

「先週、VN 指数は 3 週連続で上昇した。前の週と比べて出来高は増え、過去 20 週の平均出来高を上回った」（サイゴンハノイ証券）

「外国人投資家は先週売り越した。両市場での売り越し金額は 2 兆 2,000 億ドンで、マーケットの重しとなった」（同証券会社）

先週、工業団地関連株は最も買われた。週間の上昇率はビナコネックス（VCG）が +5.2%、ベトナム電気設備（GEX）が +5.4%、ハイフォンポート（PHP）が +27.5% となった。

工業団地関連株に続き、ホアファットグループ（HPG）+0.5%、ナムキム鉄鋼（NKG）+3.6%、ペトロベトナム・カマウ肥料（DCM）+10.6%、ペトロベトナム化学肥料（DPM）+19.8% といった素材関連株が買われた。

金融サービス、通信関連、石油ガス、銀行、消費サービス、医薬、ヘルスケアといった残りのセクターも小幅高となった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。